図画工作科　第3学年及び第4学年の学年目標

１．学年目標

（1）　進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに，つくりだす喜びを味わうようにする。

（2） 材料などから豊かな発想をし，手や体全体を十分に働かせ，表し方を工夫し，造形的な能力を伸ばすようにする。

（3） 身近にある作品などから，よさや面白さを感じ取るようにする。

２.評価の観点の趣旨

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 | 鑑賞の能力 |
| 自分の思いで表現したり，鑑賞したりしながら，つくりだす喜びを味わおうとする。 | 感じたことや見たこと,材料や場所などを基に表したいことを思い付いたり，形や色，用途などを考えたりしている。 | 手や体全体の感覚を働かせながら，表したいことに合わせて材料や用具を使い，表し方を工夫している。 | 身近にある作品などの形や色などから，表現の感じの違いをとらえたり，よさや面白さを感じ取ったりしている。 |

｢Ａ 表現(1)造形遊び｣の評価規準に盛り込むべき事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 |
| 身近な材料や場所などの形や色などに関心をもち、自分の思いで造形的な活動に取り組もうとしている。 | 身近な材料や場所などの形や色などを基に造形的な活動を思い付いたり、話し合いながら考えたりしている。 | 手などを働かせながら,材料や用具を使い,組合せ方やつなぎ方などを工夫している。 |

｢Ａ 表現(1)造形遊び｣の評価規準の設定例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 |
| ・新聞紙や袋などの材料で、教室や遊具などの身近な場所をつくりかえることに取り組もうとしている。 | ・新聞紙や袋などの材料を用いて、教室や遊具などの身近な場所の様子を変化させる方法を考えている。 | ・身近な場所の面白さを生かして、新聞紙や袋などの材料の使い方を工夫している。 |
| ・自分の見付けた場所で、自然の材料を並べたり、木の枝をつないだりする活動に取り組もうとしている。 | ・自分の見付けた場所に自然の材料を並べたり、木の枝をつないだりしながら、造形的な活動を思い付いている。 | ・自分の見付けた場所の感じを生かすような材料の組合せ方やつなぎ方などを工夫している。 |
| ・木切れなどの材料を組み合わせたり、釘を打ったりすることを楽しもうとしている。 | ・木切れを組み合わせたり、釘を打ったりしながら、面白い形を思い付いている。 | ・手などを働かせて用具を使い、木切れを組み合わせたり、釘を打ったりする方法を工夫している。 |
| ・段ボールや厚紙などの材料を切ってつなぐ活動を楽しもうとしている。 | ・段ボールや厚紙などをつなぎながら,新しい形を思い付いたり、その形から考えたりしている。 | ・材料や用具の特徴を生かして,段ボールや厚紙などをつなぐ方法を工夫している。 |

｢Ａ 表現(2)絵や立体,工作｣の評価規準に盛り込むべき事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 |
| 表したいことを表すことに関心をもち、自分の思いで取り組もうとしている｡ | 感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付けたり、形や色、用途などを考えたりしている｡ | 自分の表したいことに合わせて、材料や用具をつかえとともに、いろいろな方法を試みるなど工夫して表している。 |

｢Ａ 表現(2)絵や立体,工作｣の評価規準の設定例

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 発想や構想の能力 | 創造的な技能 |
| ・自分の想像したことや見たことを絵に表す活動を楽しもうとしている。 | ・自分の想像したことや見たことを表すために、形や色、組合せなどを考えている。 | ・色を重ねて塗ったり、絵の具を混ぜたりするなど、いろいろ試みながら、表し方を工夫している。 |
| ・自分の考えたイメージを粘土で形にすることを楽しもうとしている。 | ・自分の表したいことを見付けて、粘土でどのような形にするかを考えている。 | ・粘土の特徴を生かしながら、用具の使い方や表し方を工夫している。 |
| ・彫刻刀を使う活動を楽しみながら、簡単な木版で表すことに取り組もうとしている。 | ・彫りながら表したい形を見付けたり、刷る色を考えたりしている。 | ・彫刻刀で板を彫りながら彫刻刀の特徴をとらえ、それを基に工夫して表している。 |
| ・身の回りを楽しくするものや生活に役立つものをつくることに取り組もうとしている。 | ・自分の意図や目的に合わせて、形や色、大きさなどを考えている。 | ・自分の意図や目的に合わせて材料の使い方やつくり方を工夫して表している。 |

｢Ｂ 鑑賞(1)鑑賞｣の評価規準に盛り込むべき事項

|  |  |
| --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 鑑賞の能力 |
| 自分たちの作品や身近にある美術作品などのよさや面白さを自分の思いで味わおうとしている。 | 感じたことを話したり、話し合ったりしながら、形や色、表わし方や材料による漢字の違いなどをとらえ、よさや面白さを感じ取っている。 |

｢B 鑑賞(1)鑑賞｣の評価規準の設定例

|  |  |
| --- | --- |
| 造形への関心・意欲・態度 | 鑑賞の能力 |
| ・彫刻刀を使うことで表れる線の特徴や動きの面白さなどを味わおうとしている。 | ・彫刻刀で板を彫りながら、線や動きの感じ、表し方の違いなどをとらえている。 |
| ・自分や友人の作品のよさや面白さを自分の思いで楽しもうとしている。 | ・自分の気持ちを話したり、友人の考えを聞いたりしながら、作品の共通点や相違点、表現の工夫などをとらえている｡ |
| ・絵はがきの形や色、イメージなどを自分なりに味わおうとしている｡ | ・絵はがきでゲームをしたり、仮想の美術館をつくったりしながら、形や色の面白さや組合せの感じなどをとらえている｡ |
| ・身近にある美術作品を自分らしい見方や感じ方で味わおうとしている｡ | ・感じたことを話したり、簡単な文章で害いたりしながら、身近な美術作品のよさや面白さなどを感じ取っている｡ |